

令和2年度
小山町立北郷小学校
学校だより 第2号
令和2年5月15日発行

みずなのさと

学校教育目標「自ら 進んで 励む子」 重点目標「よく聞く 認め合う」
～ よく聞き、学ぶ子 やさしい子 たくましい子 ～

<北郷小の子どもたちへ>

長い長い学校の休校が続いています。北郷小の子どもたちは、どのように過ごしていますか？学習に取り組んでいますか？運動もしていますか？早寝早起き朝ごはんを心がけていますか？おうちの人のお手伝いをしていますか？兄弟姉妹仲良くしていますか？始業式でお話した「思いやり」と「感謝」の気持ちをもって生活していますか？

校長先生は、4/7の入学式・始業式から一度もみんなと会うことができずにさみしい気持ちでいっぱいです。みんなの顔と名前も覚えることができません。どんなことが得意かな？好きな食べ物は何か？苦手なことはあるのかな？などなど、たくさんお話をしたいけれど、そのチャンスがまだありません。

でも、今は先生たちもがまんしています。みんなもきつとがまんしてくれていると思います。みんなで力を合わせて、早く新型コロナウイルスがなくなるよう、手洗いをこまめにする、マスクをしっかりとつける、近づきすぎない、必要がないのに出かけないなど、約束をきちんと守っていきましょう。一日でも早く学校が始まることを先生たちは心から願い、みんなに会える日を心待ちにしています。

<保護者のみなさまへ>

臨時休校期間中、保護者のみなさまには、本校の対応にご協力いただき、本当にありがとうございます。まさかここまでの事態になるとは、誰も想像できなかったことかもしれません。しかし、我々教職員一同は、前を向き、子どもたちのために何ができるかを常に考えて、日々準備を進めております。どうぞ今後ともご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

さて、ご家庭での心配事の一つに、子どもたちの学力の保障があるかと思います。確かに、知識・理解など数値として評価できる「見える学力」は、学校で学習することで身につけるものです。それを何とか補えるように現在は、「課題」という形で子どもたちに配付をさせていただいています。一方、「見えない学力」というものもあります。これは、日々の生活の中で身につけていくものです。読書をしたり、ニュースを見たり、聞いたり、それについて意見や感想を話し合ったりすることで、人としての社会性や豊かさを身につけられます。今がその「見えない学力」を伸ばすチャンスです。子どもたちにたくさん本を読ませてください（一緒に読むのもいいですね）。家族でたくさん会話をしてください。ニュースを見たり、新聞を読んだりして世の中の情勢を学ぶ機会を作ってください。きっと、学校が再開したときに必ず生きた力となって「見える学力」にも良い影響を与えていると思います。

どうぞ、保護者のみなさまもお体に十分気をつけていただき、一緒にもうひと踏ん張り頑張りましょう。



校長 高橋 政之

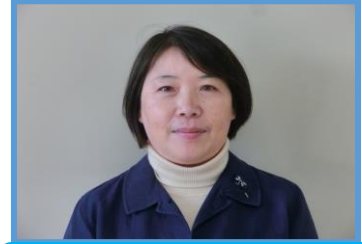
☆なかなか会えなくてさびしいです。先生方の顔と名前をしっかり覚えてね！☆



1の1



1の2



4組



2の1



2の2



養教



3の1



3の2



教務主任



4の1



4の2



4年部



5の1



5の2



3組



6の1



6の2



6年部